

ケープペンギンを「霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえ」へ移動します ～お別れ会を開催します～

千葉市動物公園では、「千葉市動物公園リスタート構想アドバンスプラン」に基づく新たなゾーンの整備に向けて、ケープペンギンを、「霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえ」へ移動することとなりました。これに伴い、千葉市動物公園におけるケープペンギンの飼育展示が終了しますので、お知らせします。

また、飼育担当者によるお別れ会を開催しますので、併せてお知らせします。

1 移動個体

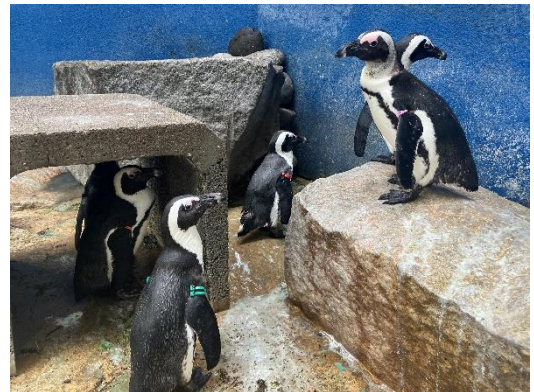
動物種 ケープペンギン
羽数 9羽（オス5羽、メス4羽）

2 移動先

霞ヶ浦どうぶつとみんなのいえ
（茨城県行方市玉造甲1234）

3 移動予定日

令和8年4月22日（水）
※最終展示日 令和8年4月21日（火）
※動物の体調等により、延期する場合があります。



4 お別れ会

- (1) 日時
令和8年4月19日（日）15：30から
- (2) 場所
動物公園内 ケープペンギン展示場前
- (3) 内容
飼育担当者による生態の解説、給餌

<参考> ケープペンギンについて

- ・英名 African penguin
- ・学名 *Spheniscus demersus*
- ・分類 ペンギン目ペンギン科
- ・分布 ナミビア共和国、南アフリカ共和国
- ・体長 60～70 cm
- ・体重 2.5～3.5 kg
- ・保護状況 IUCNレッドリスト CR（近絶滅種）
ワシントン条約附属書 II

・特徴

アフリカ大陸の南沿岸部に生息する唯一のペンギンで、体長約60～70 cmの小型・中型種です。目の周りのピンク色の皮膚と、胸に1本の黒い帯、腹部に個体固有の黒い斑点を持つのが特徴です。ロバに似た鳴き声から別名「ジャッカスペンギン」とも呼ばれます

・生態

海中でカタクチイワシ（アンチョビ）やイワシ類、イカ、タコなどの小魚や頭足類を好んで食べます。ケープペンギンには他のペンギンのような決まった繁殖期がなく、1年中繁殖する可能性があります。ただし、コロニー毎に繁殖のピークが存在し、ナミビアのコロニーでは10～12月、南アフリカのコロニーでは4～5月とされています。

・飼育頭数

千葉市動物公園 オス5羽 メス4羽

国内飼育頭数（55施設）オス408羽 メス406羽 不明143羽 計957羽

※日本動物園水族館協会資料（令和8年3月30日現在）